



国際交流基金

<http://www.jpff.go.jp/>

PRESS RELEASE

November 6, 2009, No.483

「日本の学生って礼儀正しい」？ 初来日のインドネシアの中・高校長 / 教員ら 15 名、 大阪の教育現場などを視察

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）が行っている中高教員交流事業により、インドネシアから 15 名の中学校・高校教員が来日します。この事業は海外における日本理解を促進すること、及び国内における国際理解の促進を目的としています。全員が初めての来日で、東京・広島・京都などで文化施設訪問や日本文化体験などを行った後、実際に大阪市の教育現場を視察します。またホームステイを行い、日本の学生がどのような環境で暮らしているのかを体験します。

参加教員の多くは、日本の義務教育や入学試験などの教育システムや授業の方法に興味を持っていますが、中には「どうして日本人の学生は礼儀正しく宿題をきちんとするのか」知りたいという人も少なくありません。揺れる日本の教育現場とインドネシアの教員が直接交流することで、両国の教育環境や次世代を担う人材へと良い反響が広がっていくことを期待しています。

招へい期間： 2009 年 11 月 5 日（木）～11 月 16 日（月） / 12 日間

招へい人数： 15 名（34～52 歳）

大阪滞在中の主な訪問先：

11 月 12 日（木）11：00～ 大阪市教育長表敬、14：00～ 大阪市立柴島中学校視察

11 月 13 日（金）10：30～ 大阪市立西淡路小学校視察、給食体験など

14：00～ 大阪市立桜宮高校視察、クラブ見学など

11 月 14 日（土）終日 大阪市内にてホームステイ

歓迎レセプション：11 月 12 日（木）18：30～ （財）大阪国際交流センター

グループの招へいにあたって、(財)大阪国際交流センターやインドネシア国家教育省などにご協力いただいています。

取材を歓迎いたします。ぜひ貴紙・誌にてお取り上げくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ：文化事業部 生活文化チーム 担当：吉竹、西川

電話：03-5369-6060、FAX：03-5369-6036、

E-mail: secschedu@jpf.go.jp

「地球を、開けよう。」

情報センター

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1

Tel:03-5369-6075 Fax:03-5369-6044